

今回の東北大震災は日本の経済を揺るがすほどの甚大な被害をもたらしました。
福岡でも「西方沖地震」で被害を受けましたが「喉もと過ぎれば暑さ忘れる」ではないですが
普段の災害対策がおろそかになっていませんか？
この機会に「地震大国日本」にすむ私たちは常に対策を心がけたいですね。

■地震対策■

【持ち物】

- 現金
- 身分証明書
- 印鑑・預金通帳・保険証
- 飲料水(1人1日3リットルが目安)
- 非常食(缶詰・お菓子等)最低三日分
- 携帯電話と非常用充電器
- ティッシュ・ナプキン(止血帯になる)
- タオル(5枚くらい)
- 懐中電灯・ラジオ・ペンライト
- カイロ
- サランラップ・ビニール袋(ゴミ袋・小袋)
- 毛布・簡易携帯トイレ
- 家族の写真(はぐれた時の確認用)
- ホイッスル(生存率が格段に上がる)
- メガネ
- いつもの薬(応急セット)

【緊急行動パターン】

- ・窓、ドア開ける
- ・荷物は玄関へ
- ・底の厚い靴をはく
- ・ガスの元栓を締める
- ・浴槽に水をためる ・ご飯を炊く
- ・出来るうちに携帯充電
- ・停電時ブレーカー落とす
- ・24時間は地震が続くだろう
- ・とりあえず落ち着く(しゃがんで「おちついて！」)
- ・災害用伝言ダイヤル171の利用(避難場所も伝える)
- ・電話は最低限・Skypeなら使える

【地震が起こる前なら】

- ヘルメットはあるか
- 非常食の蓄えはあるか
- 水の蓄えはあるか
- 応急処置セットはあるか
- 寝袋はあるか
- 非難所・非難所までのルート